

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス果実の木 高江洲教室			
○保護者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年4月30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数)	19人
○従業者評価実施期間	令和7年3月1日 ～ 令和7年4月30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年4月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ICT活動	「寿司打」「popタイピング」「動物タイピング」など様々なタイピングのアプリを用意して、個々に合ったレベルで取り組めるよう工夫している。	楽しく自分のタイピングのスキル向上を目指す。
2	体験型の活動が豊富	普段やってみたいけど、なかなか出来ない活動をリサーチし、活動に組み込んでいる。	活動がワンパターンにならないように、引き続きリサーチを続けていく。
3	職員の個性を活かした活動	職員の得意な事を活動に取り入れている（釣り、野球、刺繍、クッキングなど）	職員が得意な事を伸ばして、活動に活かしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	庭活動でボール遊びをする際、ボールが道路や畑に飛んでいくことが多々ある。	防球ネット等が無く、外に飛び出してしまう。	防球ネットの設置などの環境整備を行う。
2	親子や地域参加型のイベント、保護者が少ない。	休日も開所しているため、保護者のみ集まり、交流する機会のスケジュール調整が難しい。 保護者が駐車するスペースが足りない。	今後、親子や地域が参加できるイベントや保護者会（お茶会）の開催を検討していく。 多くの保護者が駐車できる施設での開催を検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

放課後等デイサービス果実の木 高江洲教室

公表

日

令和7年5月19日

令和7年3月31日

利用

児童

数

26人/令和7年3月31日

回収数

19

		チェック項目	はい	どちらとも	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	3	0	1		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	11	1	2	3	・毎回、何人体制で支援をしているのか分からないので、どちらとも言えません。 ・人数は足りていないのではと思う事がありました。	利用者様が安心・安全に過ごせるよう職員の配置を行ってまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	6	0	2	・うちの子には適切だと思いますが、他の子もそうかと考えた時、どちらとも言えません。 ・静かな環境は、あまり無い気がします。でも、出来る限りの対応をしてくれました。	利用者様の状況に応じて、設置を行ってまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	4	0	1	・アリが多くてツライ…と話してた事があります。	快適に過ごせるよう環境を整えてまいります。
	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2	0	0	・最近では、求める事も変わってきているため。以前は、すごく合っていた。	今後も引き続き、利用者様一人一人の声に寄り添いながら支援に努めてまいります。

適切な支援の提供	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	0	0	1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17	0	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	1	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	2	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17	1	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	4	2	4	・果実の木さんでの活動しかしていないので、今は交流はありません。	今後、活動の機会を取り入れてまいります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	0	0	0		

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	5	1	3	・この一年間は、モニタリングも無かったので。 ・研修会があれば参加したいです。	今後、取り入れてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17	1	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	4	0	0	・面談ではなく、聞いた時には助言等があり助かりました。	今後も保護者様や利用者様に寄り添った支援を行ってまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	4	3	5	・兄弟に通っている場所や支援内容を見てもらう機会があったら良いと思います。 ・基本的に送り迎えは事業所に任せているので、保護者との関わりはないです。今後、保護者会などあれば、前向きに参加したいと思っています。	今後、家族イベント等の開催を検討してまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	3	0	0		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	2	0	0		

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13	3	0	0	・連絡帳で十分かなと思います。でも、個人情報の関係もあると思いますが、外での活動の写真が見れたら嬉しいです。（顔隠して良いので…）	引き続き、公式LINE等を積極的に活用してまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	2	0	1		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1	0	2		現在、年に2回、様々な災害状況を踏まえた避難訓練を実施しております。実施後は、保護者様へも報告してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	1	0	0		今後も引き続き、利用者様の安心・安全を第一に考えた支援に努めております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	14	2	0	0	・そういう状況になったことがないので、どちらとも言えません。	事故等が発生した場合は、速やかに状況等の連絡をしてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	14	2	0	0	・困った事を先生に少しずつ相談できるようになっている。 ・時々、行き渋りがあります。	今後も利用者様が安心して過ごせる環境を整えてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	13	3	0	0	・イベントや外での活動に対して、次は何をするのか楽しみにしている。 ・利用の日は、朝から機嫌が良く、自ら持ち物の準備もしてくれます。帰宅後も毎回楽しかったと話してくれます。 ・以前と求める事が変わり、低学年の子が増えた事もあり、以前より静かでなかった事に時々、不満を言っていました。出来るだけやってくれてました。	今後も利用者様が楽しく通所して頂けるよう、様々な活動を提供してまいります。

	29	事業所の支援に満足していますか。	14	2	0	0	・いつも支援、サポートありがとうございます。	今後も保護者様や利用者様にご満足していただけるよう、職員一同で支援に努めてまいります。
--	----	------------------	----	---	---	---	------------------------	---

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス果実の木 高江洲教室		公表日		令和7年5月19日	
		チェック項目	はい	いい	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0	・ 職員の配置や机などの配置を工夫し環境を整えるようにしている。 ・ 利用者の状況を見ながらレイアウト変更等を行っている。	・ 職員の人数をもう少し増やして欲しい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	0	5	・ 職員間で声を掛け合い、外活動や個別療育の時間を確保している。 ・ 利用者の負担にならないよう配慮しながら、職員の人員に合わせて送迎ルートで送迎業務を行っている。	・ 送迎に人手が回ってしまうと、教室内の支援（利用者がやりたい事など）が不十分になってしまう。 ・ 利用者の状態（飛び出し等）によっては、手薄になりそうな場面がある。 ・ 個別療育の時間が取りにくい。 ・ 人数に余裕があれば安全面や支援等が手厚くなると感じる。	
						〈今後の対応〉 ・ 以前より外活動が増えたため、外活動の時間を決め、人員に合った活動を行っていく。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく 構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	・ 視覚的支援としてイラストやふりがなをふる等して工夫してい		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	・ 机、椅子の高さが合わない場合には、調整出来るようになっている。また、場所の移動等を行っている。	・ 整理整頓をして、活動の場を広げたい。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0	・ クールダウン等で相談室を活用したりすることができる。		
営	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	0			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0			

業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	・研修会等を定期的に行っている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	0		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	・定期的に研修会を行っている。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	・毎月、お便りや支援プログラムを発行している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0		

	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	・朝礼の際にスケジュールを含め、確認や共有を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1		・送迎の時間が押してしまい、共有できる時間を作る事が難しいため、翌日に行っている。 ・送迎後に共有を行っている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	1		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	5	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	3		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	1		・対象者がいない。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3		・参加できる場などを設けられるよう工夫していく必要がある。

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	1	0		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		・ 今後やっていきたい。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	1	3		・ 保護者や兄弟参加型の活動を考えていきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	・ 公式LINEを活用している。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0		

	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	1		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2		・対象の利用者が居ない。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0		